

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	333 医療福祉費支給事業					
予算科目	01-030105-11 医療福祉費支給に要する経費				担当部課	保健部医療年金課
市長公約	21	54	57		係名	医療福祉係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	茨城県医療福祉対策要綱、つくば市医療福祉費支給条例、つくば市医療福祉費支給条例施行規則 等				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	小児、ひとり親家庭の母子・父子、妊産婦、重度心身障害者
目的	対象者の健康保持・増進を図るとともに生活の安定と福祉の向上に寄与する。
概要 (取組内容)	対象者からの申請に基づき受給者証を交付し、保険適用となる医療費の一部を助成する。 ※主体となる県制度に市の単独事業を上乗せして実施

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,862,274	1,950,648	1,980,414	2,341,070	2,369,163	
	決算額	(千円)	1,915,035	2,195,375	2,172,127	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,055,318	1,292,266	1,317,901	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	710,116	745,826	692,163	0	0
		その他	(千円)	149,601	157,283	162,063	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,917	21,443	22,017	21,053	21,053	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	199.00	298.00	137.00	137.00	137.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	医療福祉費支給額 (千円)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,635,981.0	1,444,929.0	1,649,243.0	1,859,313.0	2,113,429.0	2,097,304.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	制度拡大による対象者の利用状況を検証した。	
成果	マル福適用により健康の保持・増進を図るとともに経済的な負担軽減を図ることができた。	
課題	業務	マイナンバーカードと医療福祉制度の連携について方針を検討していく。
	組織、予算等	感染症等の流行により扶助費の増加が見込まれるため、支出状況を注視する必要がある。
改善目標	国のPMH事業の動向を注視し対応する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	人口の自然増	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	334 国民年金事務					
予算科目	01-030106-11 国民年金に要する経費			担当部課	保健部医療年金課	
市長公約				係名	国民年金係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	国民年金法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	20歳～65歳の国民年金の方、国民年金受給者
目的	国民年金制度への信頼確保及び理解と関心を高め、社会保障制度の適正運用を図る。
概要 (取組内容)	法令の規定に基づく法定受託事務と国との協力・連携事務である国民年金適用関係届出、給付関係届出、国民年金保険料免除申請、国民年金保険料学生納付特例申請の相談、受付業務や広報等を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	10,247	11,138	13,316	15,129	15,129	
	決算額	(千円)	9,643	11,211	13,868	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	9,643	11,211	13,868	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	24,004	27,927	22,062	24,775	28,228	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.50	4.00	3.00	3.50	4.00
		正職員時間外勤務	(時間)	69.00	124.00	155.00	248.00	248.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	国民年金に関する届出書受付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	17,056.0	11,821.0	11,019.0	13,598.0	13,476.0	13,456.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	書類漏れ等が起きないように年金機構から返戻された届出の返戻理由などを係内に情報共有を行い、書類漏れ等が起きたときは、速やかに届出者にお知らせし、郵送や各窓口センターでの再提出の調整を行った。
成果	国民年金に関する届出書（提出の指定のあるもの・補正の必要なものを除いて）の受理日から14日以内に日本年金機構へ進達ができた。
課題	<p>業務 筑波大学の留学生において4月と10月に入学する600人以上の申請（取得届・免除申請書・学生納付特例申請）で郵送申請における不備が多く、書類整備に時間を要する。</p> <p>組織、予算等 目で見てわかりやすい案内を検討していく。</p>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日本年金機構のHPやリーフレットを使い、わかりやすい制度や申請の案内を図る。 ・将来無年金にならないように未加入者と納付困難者に対して免除制度の周知を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	335 後期高齢者医療事務					
予算科目	05-010101-11 後期高齢者医療事務に要する経費			担当部課	保健部医療年金課	
市長公約				係名	後期高齢者医療係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	後期高齢者
目的	後期高齢者に適切な医療を確保し、健康の増進を図る。
概要 (取組内容)	被保険者からの各種申請書の受付、被保険者証等の交付及び納入通知書発行等による収納事務の執行。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	27,566	24,573	28,261	32,491	32,491	
	決算額	(千円)	27,185	23,412	28,129	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	27,185	23,412	28,129	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,032	12,729	13,476	12,891	12,891	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.30	1.80	1.80	1.80	1.80
		正職員時間外勤務	(時間)	73.00	122.33	189.00	189.00	189.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	現年度分普通徴収保険料の収納率 (%)						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	
実績	98.5	99.0	99.2	99.5	99.3	99.8	
指標の概要	現年度普通徴収保険料収納率 (収納額/調定額)						

2	指標名	被保険者証の発行件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20,700.0	22,200.0	23,000.0	23,800.0	24,600.0	25,400.0
	実績	21,473.0	22,028.0	22,318.0	23,553.0	24,720.0	25,984.0
	指標の概要	年次更新時（8月切替え）の被保険者証発行件数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	徴収員による訪問徴収、電話催告により、保険料の収納を強化した。	
成果	徴収員による電話及び戸別訪問等により催告を行うことで収納率の向上を図り、現年度普通徴収収納率は令和4年度99.5%、令和5年度99.3%、令和6年度99.8%と高い水準を保っている。	
課題	業務	被保険者数の増加に伴い、高齢者の核家族化や一人暮らしの世帯の割合が増え、保険料の滞納が増えつつあるため、更なる収納率向上のための対策が必要とされる。
	組織、予算等	訪問や電話催告ができる戸数等を増やすための人員確保が必要である。
改善目標	納付忘れや残高不足による口座引き落とし不能者への納付周知として定期的な督促状や催告書の送付、年金天引き可能時期から自動的に天引きとする（ただし口座引き落とし継続も可）。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	対象の被保険者数の増加が見込まれる。	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	336 後期高齢者医療広域連合納付金事務					
予算科目	05-020101-11 後期高齢者医療広域連合納付金事務に			担当部課	保健部医療年金課	
市長公約				係名	後期高齢者医療係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	茨城県後期高齢者医療広域連合
目的	後期高齢者医療制度の適正な運営に寄与する。
概要 (取組内容)	被保険者が納付した後期高齢者医療保険料及び低所得者に係る保険基盤安定負担金（軽減相当額）を茨城県後期高齢者医療広域連合へ納入する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,202,435	2,449,020	2,998,464	2,999,116	2,999,116	
	決算額	(千円)	2,304,253	2,531,846	2,926,409	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,955,754	2,161,293	2,529,014	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	348,499	370,553	397,395	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	2,072	2,168	2,072	2,072	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	負担金納付金額 (千円)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	1,820,140.0	1,871,807.0	2,156,930.0	2,303,897.0	2,507,583.0	2,922,811.0
指標の概要	保険料負担金（被保険者から徴収した保険料の額）と保険基盤安定負担金（低所得者等に係る保険料軽減相当額）の和					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度の課題はないため、広域連合と連携し業務を遂行した。	
成果	保険料負担金について、市と広域連合のデータを突合のうえ整合性を確認し報告、報告後に月々の負担金として納入した。	
課題	業務	引き続き、県及び広域連合と連携し業務を行う。
	組織、予算等	引き続き、県及び広域連合と連携し業務を行う。
改善目標	引き続き、県及び広域連合と連携し業務を行う。	

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	337 保険料返還事務					
予算科目	05-030101-11 保険料返還に要する経費			担当部課	保健部医療年金課	
市長公約				係名	後期高齢者医療係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	後期高齢者
目的	適正な保険料を確保する。
概要 (取組内容)	後期高齢者医療被保険者の資格異動（死亡等）や二重納付により保険料、延滞金又は督促手数料に過誤納金が生じた際に、被保険者又は相続権者にその過誤納金を返還する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	5,500	8,000	10,000	10,000	10,000	
	決算額	(千円)	8,170	7,627	11,058	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	113	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	8,170	7,514	11,058	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,245	6,344	6,737	6,444	6,444	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	0.90	0.90	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	65.00	52.42	94.00	94.00	94.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	保険料返還件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	488.0	569.0	517.0	637.0	836.0	1,172.0
	指標の概要	過年度の保険料等（保険料、延滞金、督促手数料）に過誤納金が生じた場合の返還件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	重複納付の削減に向け、納付書の再発行時や督促状の発送時には収納管理システム等による直近の納付状況等確認を行った。	
成果	保険料の過誤納金を還付した。 資格異動や二重納付による過誤納金について、速やかに還付手続きを実施し、適正な保険料の個人負担を減らすことができた。	
課題	業務	保険料納付後、市の収納管理システムに反映されるまでに金融機関によっては約2週間を要するため、時差が生じる。
	組織、予算等	過誤納金が発生した場合には必要な調査を行い、還付手続きにつなげる。
改善目標	過誤納金が発生した場合には必要な調査を行い、還付手続きにつなげる。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	332 後期高齢者医療事務					
予算科目	01-030104-11 後期高齢者医療に要する経費			担当部課	保健部医療年金課	
市長公約	45			係名	後期高齢者医療係	
戦略プラン	II-2	1	1	健康診査、がん検診の受診率の向上	新規・継続	継続
					事業分類	法定受託事務
					事業体制	一部委託
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	後期高齢者
目的	後期高齢者の健康保持と適切な医療の確保。
概要 (取組内容)	後期高齢者医療被保険者に対する人間ドックや健康診査の受診提供。 医療費給付等を行うために茨城県後期高齢者医療広域連合へ負担金を納付。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,190,002	2,348,022	2,484,035	2,498,129	2,615,694	
	決算額	(千円)	2,175,641	2,322,810	2,416,607	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,858,418	1,983,857	2,052,811	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	261,081	277,603	298,046	0	0
		その他	(千円)	56,142	61,350	65,750	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,389	7,049	7,482	7,157	7,157	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.90	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	106.00	58.25	103.00	103.00	103.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ、チラシ作成、個別通知
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	健康診査受診件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,700.0	5,800.0	5,900.0	6,000.0	6,100.0	6,200.0
	実績	6,157.0	4,068.0	5,383.0	5,929.0	5,964.0	6,564.0
	指標の概要	(II-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) ※令和7年度より目標値、実績ともに人間ドックを含めた総受診者数とする。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	集団検診のほか医療機関健診、人間ドックでの個別健診も可能であることを周知した。	
成果	後期高齢者の健康診査として、市で集団健診を実施したほか、医療機関健診、人間ドック・脳ドック受診者に対する助成を行った。	
課題	業務	集団健診は例年通り人数制限を設け予約制で実施。
	組織、予算等	集団健診は県総合健診協会に委託し実施しているが、県内市町村の実施時期が固定化されており、実施時期の変更や回数を増やすことが難しい。また、年度当初から実施となり人事異動や繁忙期と重複している。
改善目標	集団健診については今後も人数制限を設け予約制で実施していくことから、医療機関健診、人間ドックでの個別健診の受診勧奨を行う。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	健康寿命延伸のため、健康診査等の保険事業の充実が必要とされる。受診率向上に向け被保険者への勧奨や医療機関との連携が重要とされる。	